

【教育目標】
いきいきと あたたく たくましく

校長
小池 満喜子

特別支援教育の
改善・充実

- ・児童の困難の背景を考え共有し、組織で対応

道徳教育の充実

- ・他教科や学校行事との関連



【目指す子ども像】

- ◎自分の可能性を信じ、
“自分の好き”を追求する子ども
- ◎自他の違いを理解し、互いを大切にできる子ども

情報活用
能力の育成

- ・学習やコミュニケーションの土台を育む言語活動
(表現力、発信力)



探究的な学びの推進

- きめ細かな児童理解と安心できる居場所のある学級づくり
- 授業を資質・能力ベースの単元デザインへ (個別最適場学びと協働的な学びの一体的な充実)
- 一人1台学習者用端末の効果的な活用

地域や社会を
ステージとする
学びの充実

- ・保護者・地域と創り
あげる教育活動



個性の尊重

- 人権教育、同和教育の充実
- 様々な困り感を感じている児童の情報共有、組織対応
- 「いじめ防止対策基本方針」の徹底

みんなの人権を
大切にする学校

子どもも
教職員も

心身の安全・安心

- 援助希求力の育成
- 食生活や睡眠の重要性、感染症予防などを学ぶ機会の設定
- 身体活動を楽しむ態度の育成

【目指す教職員像】

チェンジにチャレンジ！

- ① “いのち”を守り、育む教職員
- ② 子ども一人一人を大切にしたい学校、学級をつくる教職員
- ③ “子どもまんなか授業”実現に向け授業力向上の研鑽を重ねる教職員
- ④ 次世代を見通し、資質向上のための研修に取り組む教職員
- ⑤ バランス感覚を大切にしたい働き方を推進できる教職員